



9月

タック TACの家庭菜園教室



TAC（タック＝営農経済渉外）が家庭菜園を行う際のポイントや注意点などをじっくり分かりやすく解説いたします！

秋冬野菜の種まきは高温対策を忘れずに！

9月は、キャベツや白菜などの秋冬野菜の種まき・苗の植え付けが始まる時期です。しかし、足利市では残暑が厳しく、30℃近い日が続くことも。この時期の作業には、高温対策が重要です！

✓ 高温対策のコツ



1. 寒冷紗や遮光ネットを使う

直射日光を和らげて土の温度を下げることで発芽が安定しやすくなります。

2. 朝夕に水やりを

乾燥しやすい時期なので、早朝や夕方にたっぷり水やりをしましょう。

3. プランターやポットまきもおすすめ

本葉が出るまでは移動できる容器で管理すると、天候の変化に対応しやすくなります。

✓ 苗の管理と植え付けのポイント

- ・ 本葉が4～5枚になったら、畑に植え付けましょう。
- ・ 株間の目安：キャベツ → 40cm、白菜 → 35～45cm
- ・ 定植後も暑さが続く場合は、数日間、遮光ネットで日差しを調整すると安心です。



ひとことアドバイス

9月でも30℃前後の暑さが続くことがあります。「もう秋だから大丈夫」と油断せず、引き続き暑さ対策をしながら育てましょう。

遮光ネット・水やりなどの高温対策は継続が必要です。野菜の成長に影響が出ないように、しっかりと暑さ対策をしながら管理しましょう。

秋の収穫を楽しみに、じっくり育てていきましょう！



栽培に関する疑問など、お気軽にTAC（タック）までお問い合わせください。

お申込み・お問い合わせ JA足利 営農振興課 ☎0284-22-4433(担当:TAC)

または 経済課 ☎0284-70-3071 富田センター☎0284-43-8880

北支店(経済)☎0284-43-8880 西支店(経済)☎0284-65-1139